

特定非営利活動法人 地域福祉を考える会

発行：NPO法人 地域福祉を考える会  
発行人：理事長 川 廷 宗 之  
事務局：〒259-1142

伊勢原市田中300番地の1-202  
TEL・FAX 0463-95-6665  
メール rtbyw740@ybb.ne.jp

# ニュースレター



新春 本年もよろしくお祈りいたします 理事長 川 廷 宗 之

オリンピックでの日本選手の活躍など明るいニュースもあり、いじめ事件など暗いニュースも少なくなかった2012年も過ぎゆき、また、新しい春を迎えます。

新しい年がどのような年になるのか、諸般の国際状況や日本の展望などじっくり考えてしまい、それに振り回されがちになります。しかし、その年を私たちがどう活用して楽しく充実した1年にできるかどうかは、私たち次第でもあります。

勿論、本会の活動は、公共的な活動が大半を占めるために、様々な社会状況に丁寧な目配りが必要です。しかし、やはり最後は私たちがどういう活動を展開したいと考えるかによります。

そういう意味で、本会がこれから「地域」の「福祉」を向上させていくために何を「考え」何をするのか、「地域」が持つ様々な生活課題を考えつつ、改めて計画を立てたいと考えています。まずは、その計画に何を盛り込むべきか、会員や関係者の皆様から、ぜひご意見をいただきたいと考えます。

また、計画が実行の段階に入ったら、ぜひ積極的なご協力、ご支援を頂きたくお願い申し上げます。末筆ながら、皆様の新年が豊かなものとなりますよう、お祈り申し上げます。

## 認定NPO法人に向けて ～ご寄附のお願い～



## 未来セミナー読書会 ご案内



地域福祉を考える会は、間もなく法人化10年を迎えます。

この間、会員の皆様・支援くださる周囲の皆様に支えられ、事業も着実に伸張してまいりました。入園前の子育てひろば“きらきら”の常設化や、成年後見受託事業利用者の増大など多くの課題に対応するためには、人材の育成や場所の確保などに資金が必要となります。

このため、ご寄附下さる方の所得税・法人税・市県民税の寄附金控除が受けられるよう

『認定NPO法人』の取得を目指し、寄附金を受け入れやすい環境をつくりたいと考えています。平成25年から寄附金を幅広く募ってまいります。

会員ご本人をはじめ、お知り合いの方・会社・商店などにご寄附のお願いを、お呼びかけ下さいますようお願いいたします。

地域での暮らしや地域福祉のベースになる様々な社会動向を読書を通じて色々な立場から考えあう場所として昨年の10月から開始いたしました。11月は9名の参加で藻谷浩介著書の「デフレの正体」で生産年齢人口の増減のもたらす社会現象について話し合いました。

次回は1月21日(月)内田 樹著「下流志向」

- ◆場所 市民活動サポートセンター
  - ◆時間 午後1時～午後3時
  - ◆参加費 1回200円(初回登録料300円)
- 多くの皆様のご参加お待ちしております♪

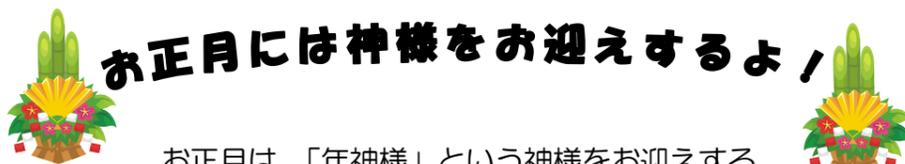


### 児童コミュニティクラブ 活動報告

新年おめでとうございます

保護者の皆さま、日頃のご協力ありがとうございます。今年も、かわらすよろしくお願い致します。3学期も、各児童コミュニティで楽しいプログラムを企画予定しています。お子さま達が、児童コミュニティで楽しい生活・体験の場となるように、指導員・職員共々考えてまいります。

### 各児童コミュニティクラブの代表からのメッセージ



## お正月には神様をお迎えするよ！

お正月は、「年神様」という神様をお迎えする時です。昔の人は、年神様が、田んぼのお米がたくさんできるように、家の人たちがみんな元気で幸せになれるようにと、見守ってくださると信じていました。だから、年神様が道に迷わない様に門松を立てたり、お餅やお料理を用意したのです。



## 指導員全体研修

去る11月16日(金)、川廷理事長による研修会が行われました。内容は、児童コミュニティクラブの社会的役割、課題と展望、仕事としての、児コミ指導員の面白さなどについてのお話でした。

研修に参加して…

☆ コミが楽しい！！と、子ども達が思ってくれる場にしていきたい。



川 廷 理 事 長

☆ 指導員の自覚と重要さに気づかされた。



☆ 子ども達の動向をみると、気持ち安全面に傾き、消極的になりがちだが、積極的な生活を皆で考えてみたい。

☆ 子どもの言葉に耳を傾けてあげられるよう、努力していきたい。

☆ 児コミの出会いが子ども達にとって、プラスになるよう関わりを大切に、自分自身も成長していきたい。

## 早寝・早起き・朝ごはん

ここに元気な子ども達を育てるには、まわりの大人たちもここに元気でいたいですね！！今の世の中、メディアが家庭の中に深く浸透していて、夜でも私たちの目に光の刺激を与えます。これが夜か昼か朝か分からない脳を作ってしまいます。勇気を持ってメディア関係とサヨナラする気持ちを持つ事で大人たちの元気を回復しましょう！！

### 「旬の野菜」小松菜を楽しむ



小松菜は、カルシウムがほうれん草よりも多く、βカロチン、ビタミンB1、B2、Cも多く栄養価の高い野菜です。

#### 【小松菜の昆布茶漬け】 作り方

材料 小松菜…1把  
昆布茶…小さじ1  
柚子胡椒…適量

- ①小松菜は、さっと湯を通し3cmに切る。
  - ②ビニール袋に小松菜と昆布茶を入れて混ぜます。
  - ③袋の中の空気を抜くようにして、口をしっかり閉じて2~3時間置きます。
- ※お好みで柚子胡椒を加えて混ぜて♪



### 伊勢原第1 代表 越地 美江

4月 児童57名 指導員7名 学生2名でスタートしました。現在の児童は54名です。そんな中で私たち指導員は、子ども達からたくさんのパワーをもらっています。同じ目標を持って、日々の生活を大事に過ごし、行事を行う時も無理なく、怪我せず、楽しくを考えて、子ども達と楽しんでいます。行事では、地域の方、学校の先生方のご協力と温かく見守っていただいていることに、とても感謝しています。新しい年を迎えたいくさんの人に感謝しながら、子ども達の持つ力を十分発揮できる環境づくりに配慮し、より多くの生活体験・学びが出来るようなコミュニティ作りをしていきたいと思ひます。



### 伊勢原第2 代表 片野 恵

4月 児童21名でスタートしました。現在の児童は20名です。少人数のコミのよさを活かして、できるだけ子ども達の意見や希望を取り入れながら、アットホームなコミュニティづくりをめざし、子どもらしい発想で遊びを考えたり、工夫をしたりして楽しんでいます。今年度ものこり3か月、子ども達も指導員もみんなが笑顔で、楽しい思い出になる体験をたくさん作って行きたいと思ひます。



### 比々多第1 代表 岡 英子

4月 児童48名でスタートしました。現在の児童は44名です。可愛い新入生を迎えてから9カ月が経ち、新しい年を迎えました。最初は上級生との関わりにもおそろおそろでしたが、今ではコミュニティの生活にもすっかりなじみ、一緒に遊ぶ姿も多く見られます。上級生、下級生共に色々学びあっているようです。1年生から4年生までの子どもが、ひとつの教室で過ごすコミュニティならではの良さではないでしょうか？3月までの残り少ない日々、コミュニティでの生活体験を通じて、さらに色々なことを吸収していってもらえればと思ひます。指導員一同、子ども達と一緒に楽しみながら、児童ひとりひとりのすこやかな成長を見守っていきたくと思ひます。



### 比々多第2 代表 与那覇 幸美

4月 児童54名でスタートしました。現在の児童は53名です。毎年ながらコミュニティに入所してくる児童のほとんどが、同施設の保育園からの移行と言うこともあり、4年生を筆頭に新しい1年生もすぐに慣れてくれました。2年生から4年生全員で、1年生の歓迎会に使う首飾りを作り上げました。そのひたむきな姿はとても微笑ましく、今年度も児童と共に、様々な体験の時間を過ごしていきける喜びを感じました。児童のみなざる力を感じ、信じてより良く生かしてあげられるのが、限られた時間と環境の中で、常に指導員の課題です。異年齢の集まる集団の中で協調性、自立、共存を児童に伝え、のこりの3か月は、児童が今まで感じたことや経験したことを形にする、チャンスと時間を作り、「楽しい達成感」に溢れた日々を保障していきたくと思ひます。

# 「障がいのある人とのコミュニケーションの工夫」研修報告 成年後見部会 渡邊 洋美



講師 佐藤 哲氏

去る 11 月 10 日、伊勢原シティプラザにおいて、佐藤哲先生を講師にお迎えして研修会を開催しました。

研修会ではまず先生から「面識のない方と二人一組でキャッチボールをしてください」というゲームから始まり、このゲームの終了後に参加者にキャッチボールで心がけることを聞かれました。

そこには「相手の技量を理解しながら行う」

「相手が取りやすい場所に投げる」「取り易い速さで投げる」「投げる時

に声を掛ける」「互いに楽しく行う」などが出てきました。

私たちが日頃活動を共にしている知的障がいのある人たちとコミュニケーションする上で、お互いの話す言葉が分かり難かったり、伝わらなかつたりしたことを経験した方がいるのではないのでしょうか。抽象的な言葉が受け取り難いという相手のことをよく知り、具体的に、やさしく、ゆっくり、穏やかに伝える工夫を試みる事をこのゲームを通じて勉強できました。



## ✿✿✿ 各部会の活動状況 ✿✿✿

| 部会             | 活動報告  | 今後の予定  |
|----------------|---|--|
| 友愛電話活動         | 12月実施日数 月：6回、木：3回<br>◇利用者拡大のため、12月に市身体障害者福祉協会様の季刊紙に友愛電話利用者案内の掲載のご協力を頂きました。<br>◇10/29 初級講習会において、3名のボランティアさんが加入し、今活動しています   | ☆1月活動日☆<br>月曜日：7、21、28<br>木曜日：10、17、24<br>☆2月活動日☆<br>月曜日：4、18、25<br>木曜日：7、14、21、28 |
| 成年後見受託事業       | 定例会（第3月曜日）<br>利用者の地域移行、内規の検討など 11/19、12/17<br>施設訪問（竹の子祭、地域移行についての話し合いなど）<br>11/23、12/6<br>県・法人後見現任者研修（障害者虐待防止法施行、連携の実際など）<br>11/30、12/4<br>県社協・法人後見研修（支援のための法律知識など）<br>11/30、12/11<br>東大・市民後見研修会（市民後見全国大会） 12/2 | 施設訪問（被後見人及び職員面談・生活状況把握、フェスタ、新年会など） 1/6、1/19  |
| ボランティア活動       | 沼田荘お料理教室 12/2   | 定例会（当会事務所にて）<br>1/21 19:00～  |
| 子育てひろば“きらきら”活動 | 寒さの中でも“ひろば”の利用に毎回10～20組の親子さんが来てくれています。子どもが見せてくれる笑顔はママを笑顔にして♡見守っているサポーターの笑顔も引きだしてくれています。ありがとう♪   | 《ひろばの開催日》<br>1月 15、22、29<br>2月 5、12、19、26<br>3月 5、12、19<br>2/28 地域福祉シンポジウム         |

今月は、被後見人さんと一緒にスパゲッティ、スイートポテトなどを作りました。



☆ 児童コミュニティクラブ事業は、「指導員全体研修」P.2.3児コミページをご参照ください♪

∞ ∞ ∞ ∞ 編集後記 ∞ ∞ ∞ ∞

今年の干支は「癸巳」（みずのとみ）。動物にあてはめると、蛇 になります。脱皮をする事から、これからの日本に大切な『復活と再生』を連想させてくれますね。

今年も皆様にとってよい年になりますように♪ 秋山

